

令和8年度 ご挨拶

広南中学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

広南中学校 校長の坪浦敏美です。本校赴任5年目に入りました。

この4年間、これまで築きあげられた本校の伝統を受け継ぐとともに、新たな挑戦を積み重ね、更なる発展に向けて取り組んでまいりました。令和8年度も様々な取組を進めていこうと考えています。引き続き、ご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

今から14年前の平成24年4月、長浜中学校は広南中学校と校名を改め、小坪小学校と長浜小学校が統合され広南小学校となりました。この時、施設一体型小中一貫教育校「**広南学園(広南小学校・広南中学校)**」が誕生しました。本校の校訓は、長浜中学校時代から受け継いでいる「**不かく尋ね たかく志す**」です。広南中学校では、この校訓を「『不』の理由を深く探求し、それをくつがえす新しい価値をつくりだす高い志をもつ」と解釈し、本校教育の基盤としています。

また、本校は、12年前から「**温故挑新**」の**合い言葉**のもと、総合的な学習の時間で、「故里を温め、常に新しいものを協働して作り出す」ことに挑戦しています。

【第1学年】「落語」を通して、自分の中に新しい価値を生み出す経験

【第2学年】「起業」を通して、協働して会社を創る経験

【第3学年】「地域貢献・未来貢献」をテーマに、10月の「**広南劇場**」で創作劇を披露する経験

令和5年度は、郷土の偉人・マラソンランナー采谷義秋さんを主人公に、

令和6年度は、生誕200年を迎えた宇都宮黙霖の立志編の創作劇を、

令和7年度は、「**広南を守る堤(つつみ)となれ**」と題した防災の創作劇を、

それぞれ披露してきました。

このように、学校が地域の文化の拠点となり「地域の活性化にどれだけ貢献できるか」に挑戦しています。これらの挑戦を積むことにより、本校生徒が、将来、どんな困難に出会っても、**諦めず**、困難を乗り越えながら自分の未来を自分で創っていくための原動力を身に付けることができる、と考えています。

これまでの成果と伝統を踏まえ、**広南学園(広南小学校・広南中学校)**の教育目標を「**未来を創る**」としています。

令和8年度も、『誇りをもって故里を語り、受け継ぎ、発展を担う「志」と「力」を育てる教育』を創造していきます。皆様のご支援とご協力を、よろしくお願いいたします。

呉市立広南中学校長 坪浦 敏美